

IT社会推進政治連盟 入会のご案内

2018年1月

会長ごあいさつ

今、日本では2020年のオリンピック・パラリンピックに向け急ピッチで準備を進めていますが、先にある未来に真剣に立ち向かっているでしょうか？前回の東京オリンピックは戦後復興の名の下に、そのあとも投資が大きな需要を生み出しましたが、今回のような成熟社会では需要喚起に至るかは不透明です。

しかしAIやビッグデータの出現により、まったく異なる需要が生み出される可能性もあります。衰退する産業やなくなる職業も出てくるでしょう。我々がこれから迎える社会はこれまでのような過去の経験が生かされない予測不能社会に陥ると思っています。

この予測不能社会への対処方法は政官民が一体となって過去にとらわれない新しい創造力をもって事業を推進する必要があり、何にも増して決定にスピードが要求されます。

目の前に迫る社会転換を図るには、これを理解して、推進して下さる国会議員の方々の力が必要です。しかし、この連盟をこれまでのような従来型政治連盟にするつもりはありません。官も交えて討論を重ね新しい社会を創るために正々堂々と意見交換をして、それに真摯に取り組んで下さる国会議員のみをバックアップしていきたいと思えます。

どうか、皆さまのお力で、子や孫に明るい未来を残すとともに二度とこの国を敗戦国にしないという強い信念をもって立ち向かいたいと思えます。

IT社会推進政治連盟
会長 荻原 紀男



設立趣旨

すべての産業、そして、あらゆる国民生活が変わる。それが、情報技術（IT）がもたらすものです。IT社会こそ、国力倍増の礎に他なりません。

しかし、IT社会を創り上げていくためには、IT社会を前提とした社会デザインに変えなければなりません。法治国家では法律が社会デザインを決めています。つまり、社会デザインを変えていくためには、その根幹である法律を変えていく必要があります。

そのために、IT社会を推進する政策を立案し、IT社会実現のために社会デザインを変える必要性を真に理解している国会議員を一気に増やしていかなければなりません。

そこで、「IT社会推進政治連盟」を設立することにしました。

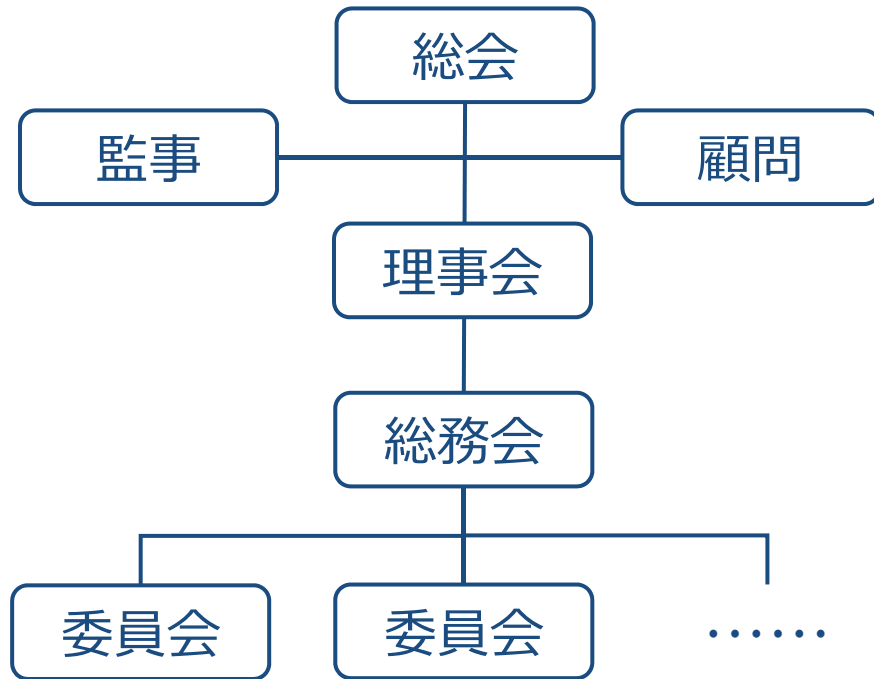
「IT社会推進政治連盟」は、IT社会の実現を目指す国会議員の支援等を通じて、社会デザインの変革を促し、IT社会を実現させます。

必ずや、IT社会を実現し、豊かな国創りに貢献できる団体となることをお約束いたします。

IT社会推進政治連盟 概要

名 称	IT社会推進政治連盟（略称：IT政治連盟）
所在地	東京都千代田区二番町9-3 THE BASE 麴町
連絡先	電 話：03-6898-4390 FAX：03-6869-4463 E-mail：info@it-seijirenmei.jp
会 長	荻原 紀男
副会長／事務局長	別所 直哉

機構図



総会

IT政治連盟の最高意思決定機関
理事の選任、規約の制定・改廃等を決定

理事会

会長、副会長、監事を選任
IT政治連盟の重要な運営方針について
総務会を監督する機関

総務会

会長及び副会長で構成
IT政治連盟の運営等に係る重要事項の
審議、業務執行を司る機関

委員会

個別の政策課題等について審議するため必
要に応じて設置される機関

活動内容

1. 一般社団法人日本IT団体連盟などとの連携

日本IT団体連盟などの業界団体の要望や政策提言を実現すべく、政治的な働きかけを実施

2. IT社会を推進する国会議員の支援

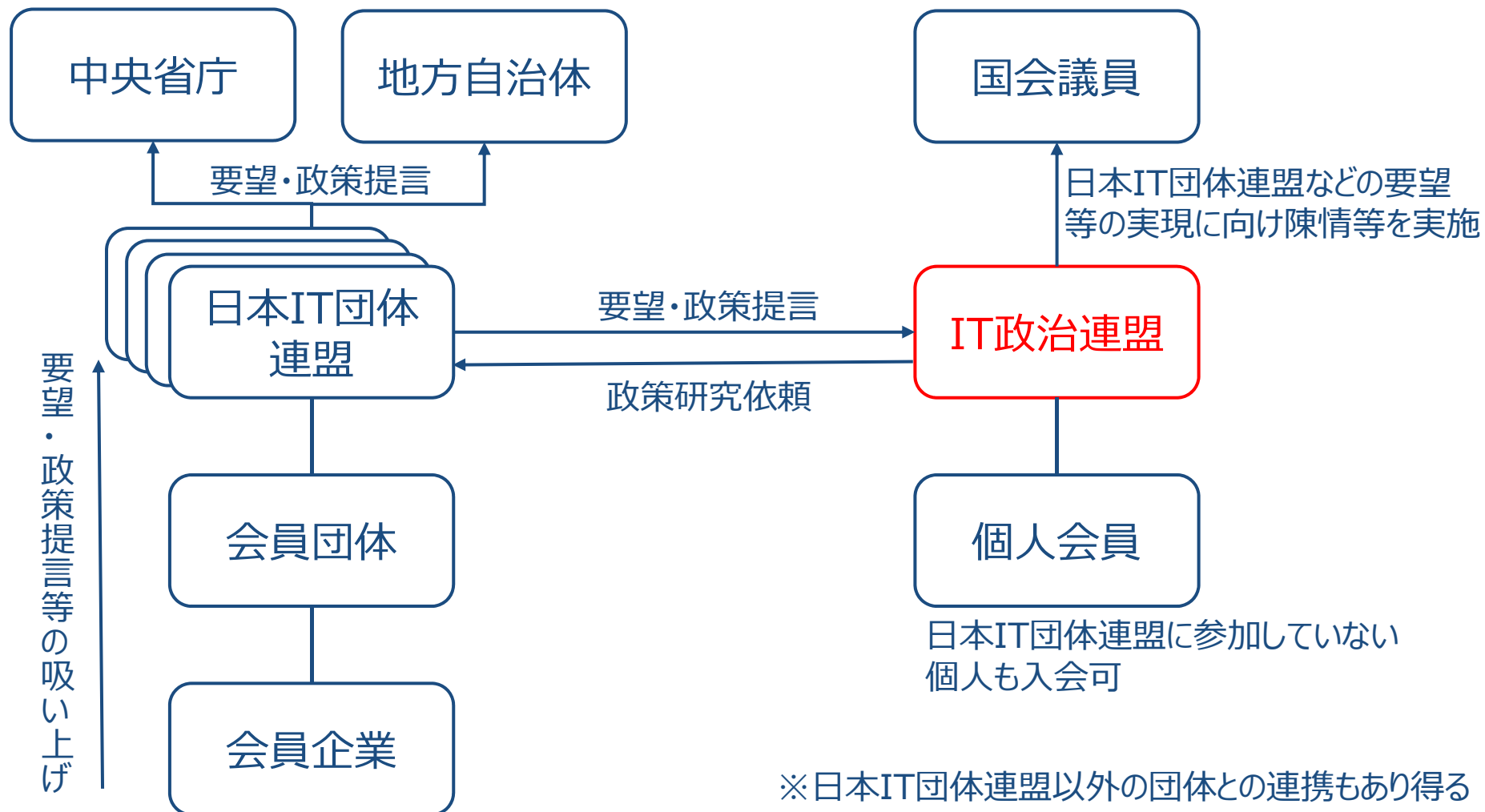
IT社会の推進を目指す国会議員への献金、選挙支援等を通じて、IT社会の早期実現を目指す国会議員を増やす

3. IT政治連盟からの国会議員の輩出

IT政治連盟からも国会議員を排出し、国会の内外両方から、IT社会の実現を推進する

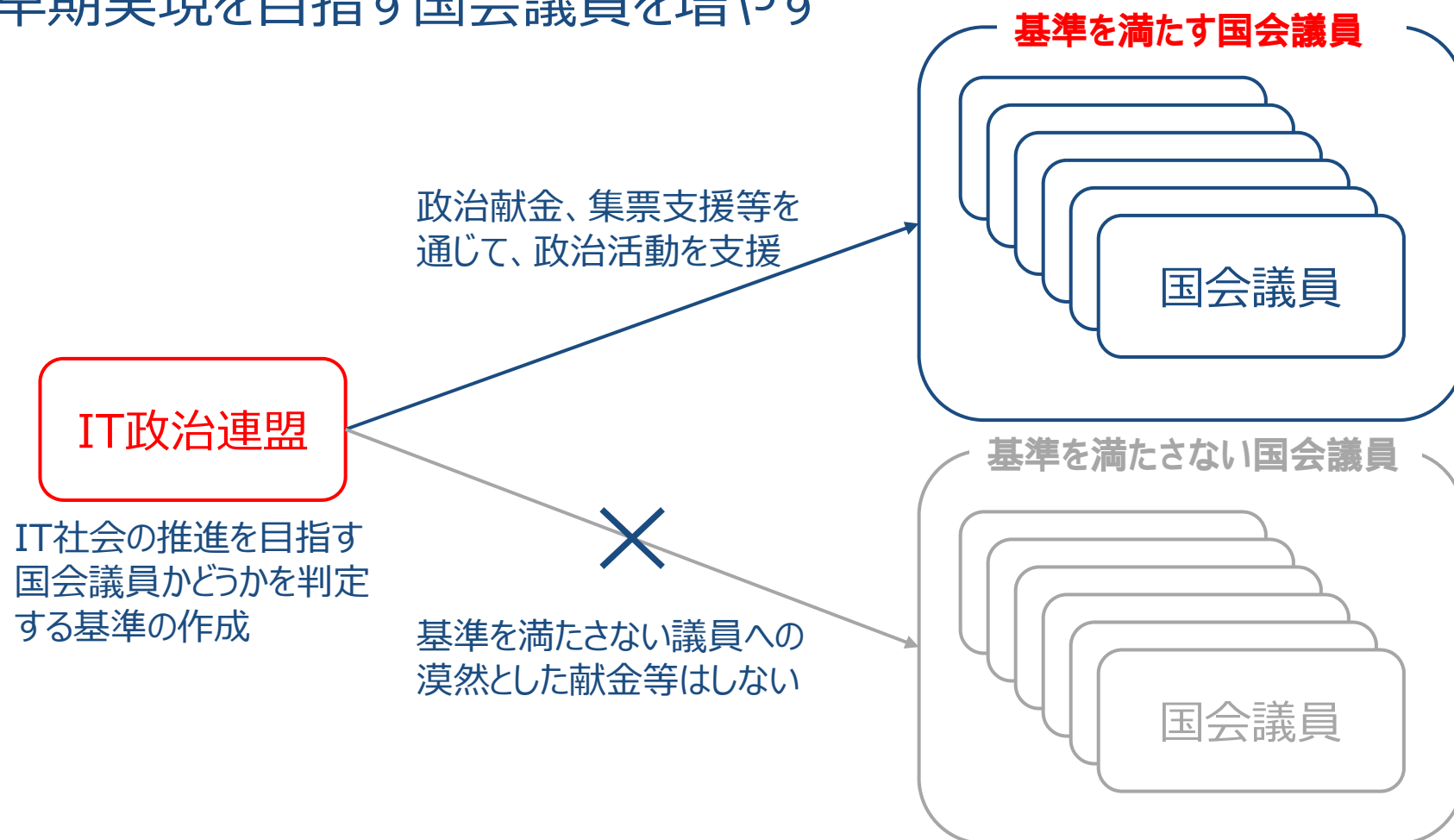
一般社団法人日本IT団体連盟などとの連携

日本IT団体連盟などの業界団体からの要望や政策提言を実現すべく、政治的な働きかけを実施



IT社会を推進する国会議員の支援

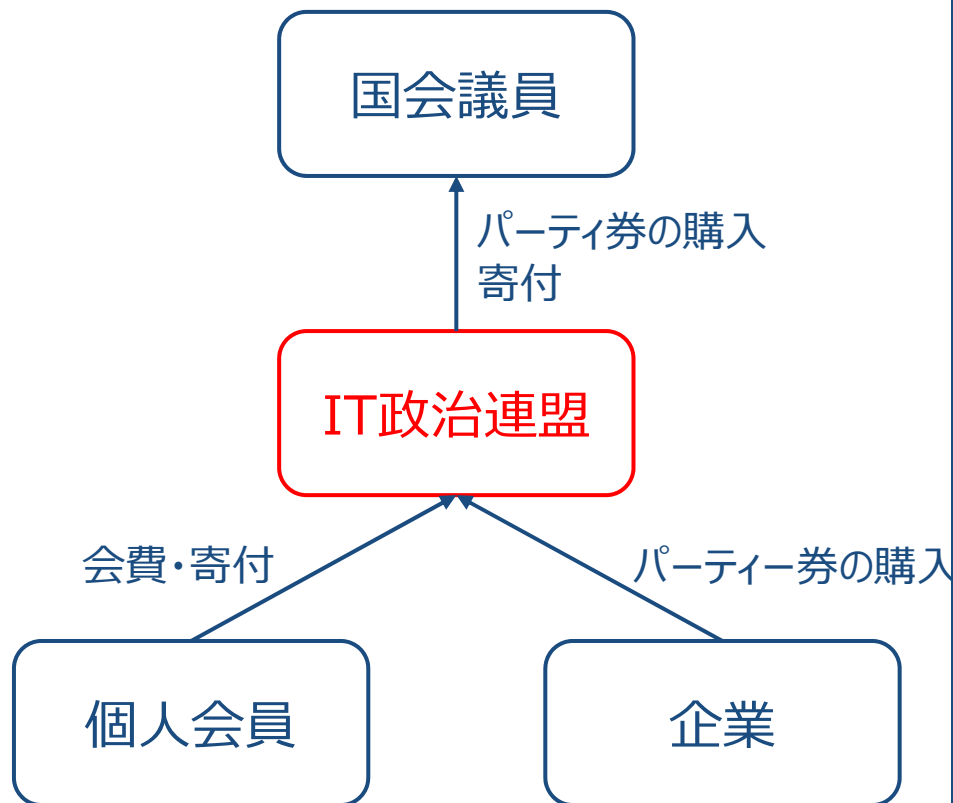
IT社会の推進を目指す国会議員かどうか判定する基準を作成し、基準を満たす議員に集中的に献金、選挙支援等を実施することで、IT社会の早期実現を目指す国会議員を増やす



具体的支援方法

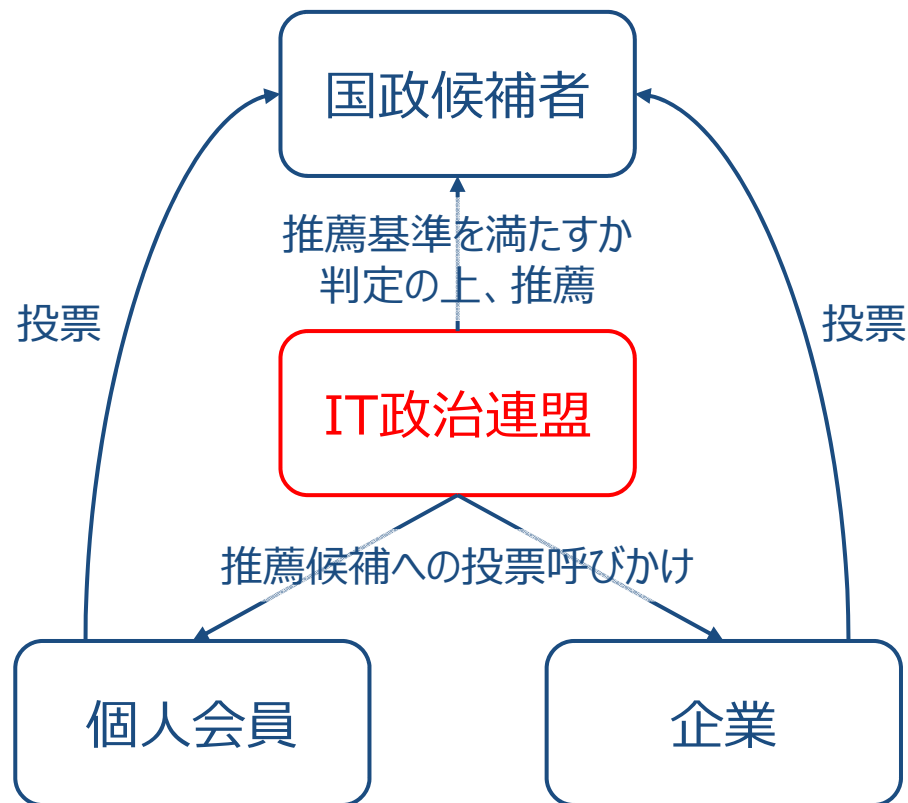
政治献金

IT政治連盟が寄付や政治資金パーティーを通じて集めた資金で、IT社会を推進してくれる国会議員への金銭的支援を実施。現在、企業宛てに届くパーティー券の一元的購入も行う予定。



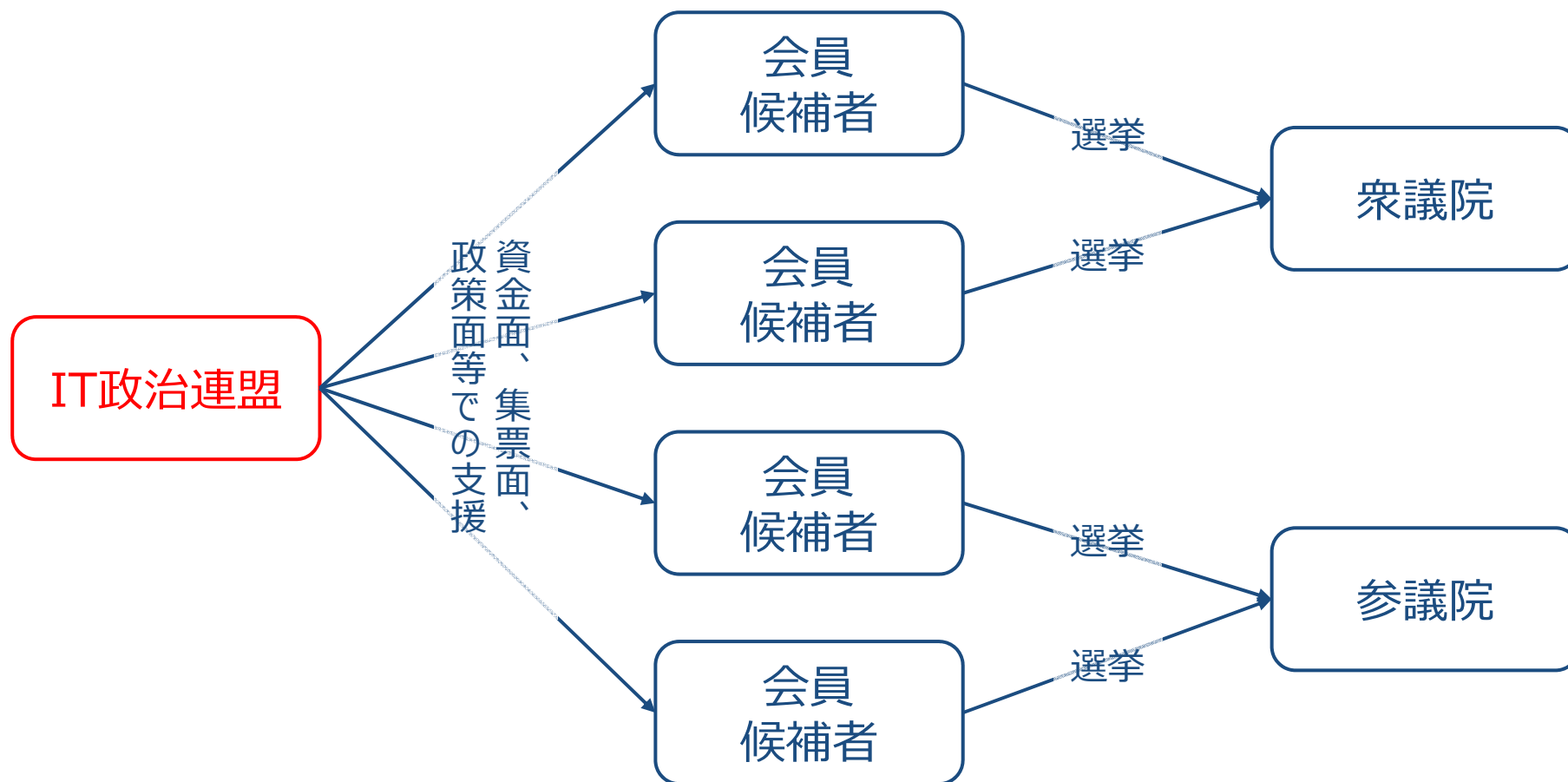
集票

IT社会を推進してくれる国政の候補者が当選できるように、推薦を行うとともに、投票を呼びかける。



IT政治連盟からの国会議員の輩出

IT政治連盟から国政選挙の候補者を立て、資金面、集票面、政策面等の支援を行い国会議員を排出し、国会内からもIT社会の実現を推進する法案、予算の可決に取り組む



入会金・年会費

入会金

- 無料

年会費

- 正会員 1口（議決権1個） 10,000円／年間
- 賛助会員（議決権なし） 50,000円／年間

※正会員・賛助会員はいずれも個人会員のみ

役員要件

会 長 理事の中から互選

副会長 理事の中から互選（12名以内）
 会長が指名（8名以内）

理 事 正会員のうち30口（30万円）以上の会費を納めた者
 から総会で選任
 正会員のうち特に必要があると認められる者

監 事 正会員の中から理事会において選任（1名以内）
 会員外の者から理事会において選任（2名以内）

顧 問 必要に応じて会員外から会長が指名

※任期はいずれも1年。ただし、再選を妨げない。

入会手続き

- 入会をご希望の方は、入会申込書に必要事項をご記入の上、事務局までご提出ください。
- 入会申込書は、事務局にご連絡いただければ、お送りします。
- 入会には一定の審査があります。場合によっては、ご希望に添えない可能性もございます。
- 審査完了のご連絡後、口数に応じて会費の振り込みをお願いします。会費は、正会員が年間1万円／1口、賛助会員が年間5万円です。

IT社会推進政治連盟 事務局

住 所：東京都千代田区二番町9-3 THE BASE 麴町

連絡先：電話 03-6898-4390

E-mail info@it-seijirenmei.jp

入会にあたってのご注意

- 入会は個人での入会となります。法人での入会できません。
- 会費のお支払いは、会員個人様のご負担をお願いします。法人から支出した場合は、政治資金規正法に抵触します。
ただし、パーティ券の購入は法人からの支出も可
- 外国籍の方、反社会的勢力とのつながりがある方は、入会いただけません。
- 理事への就任をご希望の方は、原則30口（30万円）以上の正会員費のお支払いが必要になります。その上で、総会で選任される必要があります。

Q & A

Q. 参加資格はなぜ個人なのですか？会社で会費を支払って、個人名で参加して大丈夫ですか？

政治資金規正法では、会社が政治連盟に会費を支払った場合は寄付とみなされます。企業や団体などが政党や政治資金団体以外に寄付をすることは、法律で禁止されているため、会社で会費を支払うことはできません。会費は個人でお支払いただかなければならないため、参加資格を個人としています。

ただし、IT社会推進政治連盟が主催する政治資金パーティーのパーティー券の購入は寄付ではなく、催しに対する対価とみなされるため、企業や団体などで購入することが可能です。

Q. 政治資金パーティーのパーティー券の購入は個人での購入ですか？会社で購入しても大丈夫ですか？

政治資金パーティーのパーティー券の購入は寄付ではなく、催しに対する対価とみなされるため、企業や団体などで購入することが可能です。個人で購入することも可能です。

なお、法律により、同一の方が一回のパーティーで購入できるパーティー券は150万円以下とされています。

Q & A

Q. 会費の支払いやパーティー券を購入すると収支報告書に名前や社名が記載されますか？

会費のお支払いで、収支報告書にお名前が記載されることはありません。

会費とは別に寄付をいただいた場合には、寄付額が5万円以上の場合は収支報告書にお名前が記載されます。5万円未満の寄付であれば、お名前は記載されません。

パーティー券の購入は、同一の方が一回のパーティーで20万1円以上ご購入いただいた場合は、収支報告書にお名前や会社名が記載されます。一回のパーティーでのパーティー券の購入額の合計が20万円以下であれば、お名前や会社名は記載されません。

Q. 個人の会費と会社のパーティー券購入は寄付金控除の対象になりますか？

個人でお支払いただく会費については、寄付金控除の対象にはなりません。また、会費以外に寄付をしていただいた場合も、寄付金控除の対象にはなりません。

会社で購入いただいたパーティー券についても、寄付ではなく催しに対する対価とみなされるため、交際費となります。

Q & A

Q. 個別企業の要求にも応じてくれますか？

IT社会推進政治連盟の目的は、IT社会の実現です。

そのため、個別企業からのご提案が、IT社会の実現に資するものである場合は、IT社会政治連盟としても取り組みますが、IT社会の実現とは関係ない個別企業の利益誘導についてはお応えできません。

Q. 理事会はどのように開かれますか？

理事会は会長が必要と判断した場合か、理事の4分の1以上から招集の請求があった場合に開催されます。理事会の開催が決定すると、原則として事前に日時、場所、議題等のご連絡を差上げます。

理事会では、会長、副会長、監事の選任や総務会の職務の監督が行われます。

Q & A

Q. 将来の地方組織の作り方について

IT社会推進政治連盟では、将来的には支部などの地方組織を置くことも検討しています。今後、地方の会員数なども踏まえて地方組織を検討していくこととなりますが、衆議院比例代表制選挙区に応じた地方組織を想定しています。

Q. 応援する議員の選定はどのような方法ですか？

IT社会推進政治連盟では、IT社会の実現にご尽力くださる議員の方々を応援していきます。今後、IT社会を実現してくださる方かどうかを判定する基準を策定し、その基準に合致しているかどうかを判定して応援していきます。

Q. 議員を出すのはいつの選挙からか？

得票源となる会員が一定数に達した段階で、IT社会推進政治連盟からも候補者を選挙に出す予定です。

できるだけ早く候補者を出せるよう、皆さまの早期のご参加をお待ちしております。